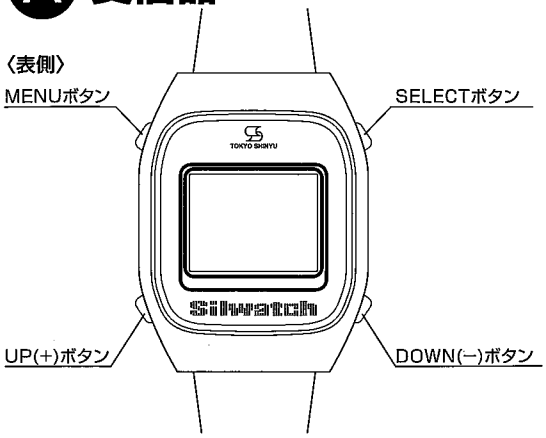
プルプル 振動・文字でお知らせ シルウオッチ 取扱説明書

この度は「シルウオッチ」をお買い上げいただき、ありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用いただきますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧下さい。

1.各部名称と機能

Ⓐ 受信器



ＭＥＮＵボタン：通常画面時にボタンを押すと8秒間バックライトを点灯し、暗い場所で液晶表示を確認することができます。(他のボタンも押すと同じようにバックライトが点灯します。)

SELECTボタン：設定メニューに入る時に、このボタンを1秒間以上長押しします。

※設定メニュー内では、

UP(+)ボタン：次設定項目を表示します。

DOWN(−)ボタン：前設定項目を表示します。

SELECTボタン：設定項目を決定します。

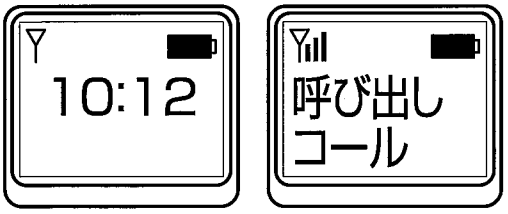
MENUボタン：通常画面に戻ります。

設定メニュー内では、

受信履歴 → 時刻設定 → アラーム設定 → ブザー設定 → 無線設定 → 表示設定 → 動作設定 の順に確認・設定ができます。

(設定方法は Ⓕ **時計の使い方** を参照して下さい。)

LCD(液晶表示)：表示は3段に分かれ、1段目は受信状況/アラーム設定/ブザー設定/電池残量を表示、2段目は通常時に時刻が表示され、送信器からの信号を受信した時には2・3段目に文字情報を表示します。表示される文字は漢字・ひらがな・カタカナ・数字・アルファベット、全角では5文字2行、半角では10文字2行です。



※1行目の記号の意味は

：無線設定がONの時に表示されます。受信できる状態です。

：これから信号が来ますという時にアンテナが1本表示されます。

：信号の取得を開始した時にアンテナが2本表示されます。

：信号の取得が完了し問題がなかった時にアンテナが3本表示され、振動・文字表示を開始します。

：アラーム設定がONの時に表示されます。

：ブザー設定がONの時に表示されます。受信時・アラーム作動時にブザー音が鳴ります。

：電池残量が3段階で表示されます。

充電端子：専用の充電器を使い充電します。

【動作内容】

・通常画面

時刻は常時表示され、表示は24時間。「:」は0.5秒毎にON/OFFで点滅します。

バックライト(黄色LED)は動作があると点灯し、動作がなくなると8秒で消灯します。

・送信器から発信された信号を受信器が取得すると、振動5回でお知らせします。同時にバックライトが点滅しLCD(液晶部)に情報の内容を8秒間表示した後、自動的に元の状態に戻ります。応答動作中に受信を行うと、現在の応答動作終了後に途中で受信した応答動作を行います。

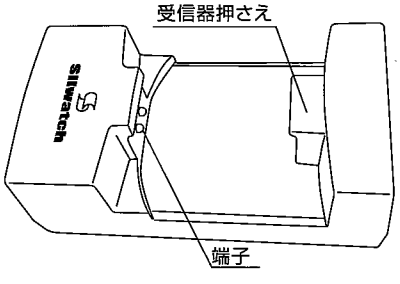
・アラームが作動すると、振動と表示を繰り返します。ブザー設定がONの時は、ブザー音も繰り返します。

※アラーム作動時と警報用信号の受信時は振動と文字表示が繰り返されます。そのまま放置しますと電池が消耗しますので、必ずいずれかのボタンを1秒間以上長押しして止めて下さい。

・受信履歴を10件まで表示できます。

■電波の到達距離:見通しで約170メートルです。(使用環境・条件によって異なります。)

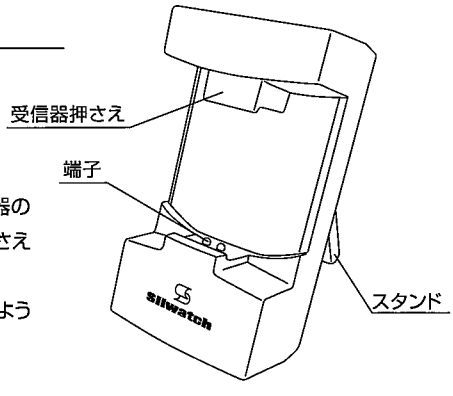
Ⓑ 充電器



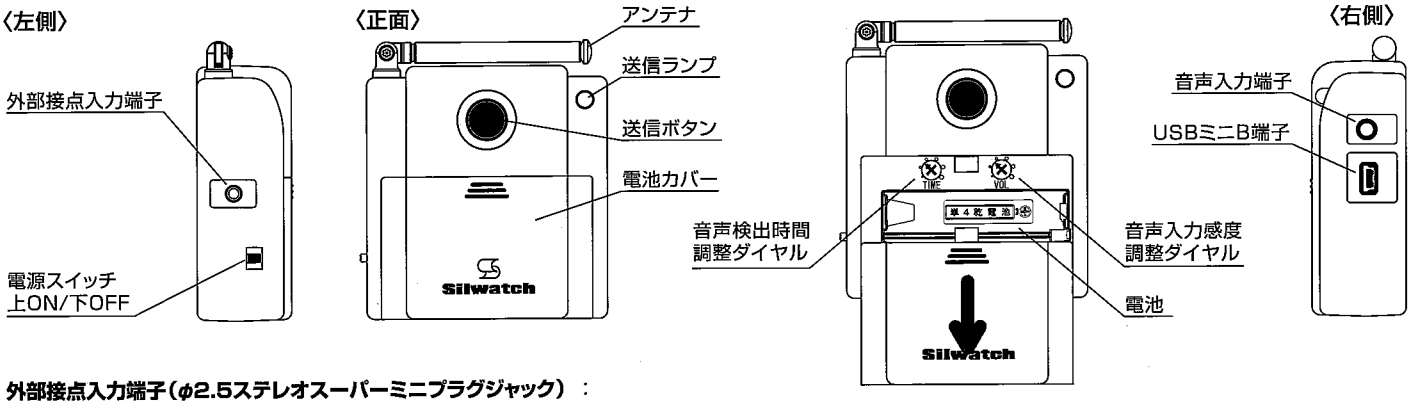
端　子：受信器(時計)の充電に使います。

受信器押さえ：充電中も受信しますので、振動で受信器の充電端子がはずれないようにバネで押さえます。

スタンド：充電中に受信した時の文字表示が見やすいように、スタンドを付けました。

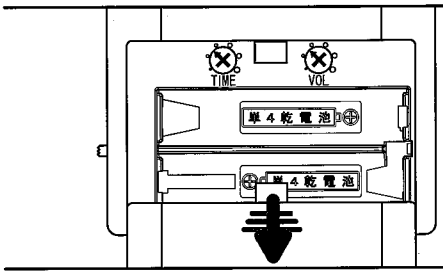


C 送信器



外部接点入力端子（φ2.5ステレオスーパーミニプラグジャック）：
専用の外部入力コードを接続します。1接点入力と2接点入力に対応します。
電源スイッチ：ご使用時は電源スイッチをON（上側）にして下さい。
アンテナ：
ご使用時は伸ばしてお使い下さい。送信器の性能を最大限発揮させるためには、アンテナを最大に伸ばして立てた状態でお使い下さい。
送信ボタン：呼び出し時にボタンを押します。
送信ランプ：電波の送信時に10秒間点滅します。
電池ブタ：単4電池を入れ換える際にスライドして開けます。
音声検出時間調整ダイヤル：
外部音声の検出時間を調整することにより、誤作動を抑止できます。検出が可能な限り、ダイヤルをプラスのドライバーを使って左に回し数値を小さくします。

音声入力感度調整ダイヤル：
外部音声の入力レベルを調整することにより、誤作動を抑止できます。検出が可能な限り、ダイヤルをプラスのドライバーを使って左に回し数値を小さくします。
音声入力端子（φ3.5モノラルミニプラグジャック）：
それぞれ専用の外部入力コードを接続します。音声入力、光センサー入力、FAX入力に対応します。
USBミニB端子：
付属の専用ACアダプターを接続します。USBミニBコードを使いPCからも電源が取れます。



送信器の電池交換の方法

・電池カバーを押しながら下へずらしてはずします。
・電池の+、−の向きに注意し、単4電池を2本入れます。
・電池カバーを元通りにかぶせ、パチンと音がするまで押し込みます。

【動作内容】

・送信ボタンを押すと、送信ランプが約10秒間点滅し、電波を発信します。
・マイクロフォンを使用すると玄関のインターフォンやドアフォン、赤ちゃんの泣き声などの音声を取得して、無線で信号を送ります。受信器の表示は

または

・ファックス（電話）専用の付属品を使用するとNTTの電気信号を取得して信号を送ります。受信器の表示は

・平型マイク（別売）をセットして、携帯電話の着信を感知するための専用マットもご用意しております。受信器の表示は

・専用コードを使い接点入力にて押しボタンや防犯用磁石スイッチなどと接続することができます。受信器の表示は

・送信器は、電池で使用することもできます。送信器を携帯すれば呼び出しを行うことができます。受信器の表示は

※電池使用の場合、送信ボタンを押しても送信ランプが点滅しなければ電池の寿命が切れていますので単4電池を交換して下さい。なお、長時間ご使用にならない時は電池をはずしておいて下さい。
※ACアダプターと電池を併用使用の場合は、ACアダプターからの電源が優先されます。
※電源スイッチON時には音声入力の信号が送信されます。また、電源スイッチON状態で外部接点プラグや音声入力プラグを挿すと送信されます。

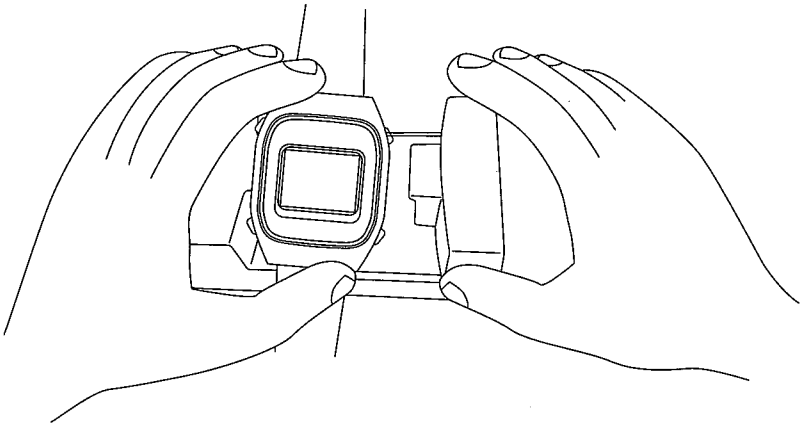
D 中継器

【動作内容】

・送信器から発信された信号をキャッチすると、受け取った信号を受信器や別の中継器へ発信します。
※中継器の押しボタンは機能を停止させてありますので使用できません。

Ⓔ 受信器の充電方法

〈電池マーク〉



■電池残量の確認方法

電池残量を受信器の電池マーク「全部」「半分」「空」の3段階で表示します。電池マークが「半分」になったら「要充電」の文字を表示します。電池マークが「空」の状態になったら受信をしなくなり、自動的に動作OFFになりますので、早めの充電開始をお推めします。

※電池が完全に切れると、設定メニュー内で設定をした内容が失われますので、充電後に設定メニューを使って再設定して下さい。

■電池の寿命：通常使用にて

1日5～6回受信の通常使用、時刻常時表示にて約5日程度。

※受信器内の電池は消耗品です。電池を完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら交換時期です。当社または販売店に交換をご依頼下さい。

■充電の方法

①受信器の右側のケースの腹で受信器押さえの上方せり出た部分を押します。

②十分に受信器押さえを押した後に、受信器を下ろし充電端子の位置を合わせます。

③「充電中」の文字が表示されることで充電が開始したことを確認して下さい。

⚠充電器に装着する時、受信器の充電端子の向きをよく確認してから装着して下さい。

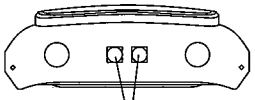
⚠受信器が濡れた状態のままで充電器に装着しないで下さい。

⚠充電器を設置する際、転倒・落下などの可能性がありますので、付近に水・火のもと・壊れやすいものなどがあるようなところには設置しないで下さい。

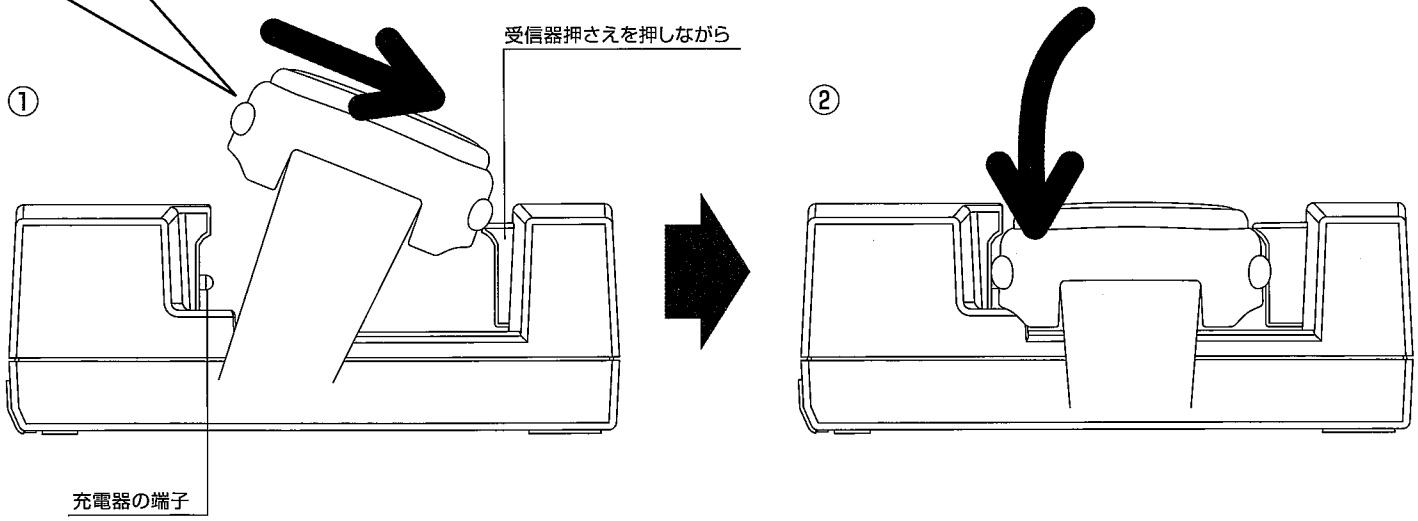
⚠また枕元など人体の近くに設置する場合は転倒・落下した時にけがなどをされない様に十分気をつけて下さい。

⚠受信器装着後しっかりと装着されていないと、充電中における受信表示が途切れる可能性があります。

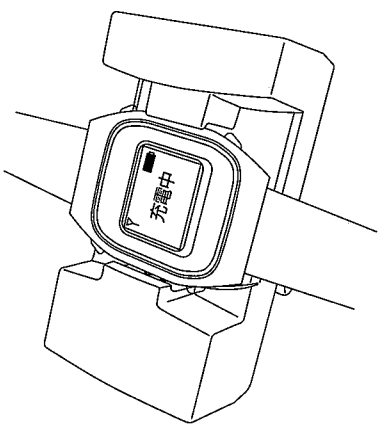
こちら側に充電端子がくる向きで、充電器の端子と受信器の充電端子がきちっと接触するようにセットする。



受信器の充電端子



③



■充電時の文字表示

・電源ONの時の充電は「充電中」の文字を表示、電源OFFの時は電源ONとなり同じく「充電中」の文字が表示されます。

・充電終了後は「充電中」の表示が消えます。

・受信時には、充電中でも受信内容を表示します。

■充電器取り扱いのご注意

・受信器の充電端子と充電器の端子にゴミや汚れ等が付きますと充電しにくくなることがありますので、やわらかい布などできれいにふき取ってから充電して下さい。

・充電器端子を掃除する場合は、念のため電源コードを抜いてから行って下さい。

F 時計としての使い方

■設定メニューに入るには?

通常画面からSELECTボタンを1秒間長押しすると、受信履歴の画面が表示されます。設定メニュー内では、
受信履歴→時刻設定→アラーム設定→ブザー設定→無線設定→
表示設定→動作設定 の順に確認・設定ができます。
設定メニューに入るとバックライトが点灯します。

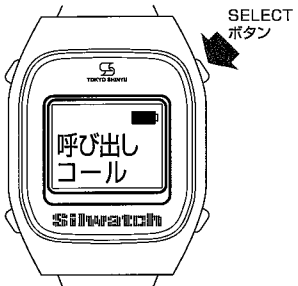
■受信履歴を見たい時は?

SELECTボタンを押して下さい。

履歴01の画面に受信時刻が表示されます。
(受信履歴がない時には「--:--」のように表示されます。)
SELECTボタンを押して下さい。

履歴01の受信メッセージが表示されます。

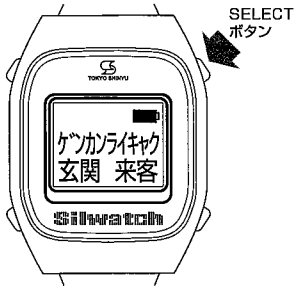
SELECTボタンを押して下さい。



受信時刻が表示されている履歴01の画面に戻ります。
UP(+)ボタンを押して下さい。

履歴02の画面に受信時刻が表示されます。
SELECTボタンを押して下さい。

履歴02の受信メッセージが表示されます。
SELECTボタンを押して下さい。



受信時刻が表示されている履歴02の画面に戻ります。

受信履歴は新しいものから順に表示されます。
受信履歴は10件まで蓄積され、10件以上の場合は10件目が消され、新たに1件目が登録されます。
受信時刻が表示されている履歴01～履歴10の画面間の移動は、
UP(+)ボタン:1件前の受信履歴
DOWN(−)ボタン:1件後の受信履歴
受信時刻が表示されている履歴01の画面でDOWN(−)ボタン、履歴10の画面でUP(+)ボタンを押すと、各々受信履歴の画面に戻ります。
※どの画面からMENUボタンを押しても通常画面に戻ります。

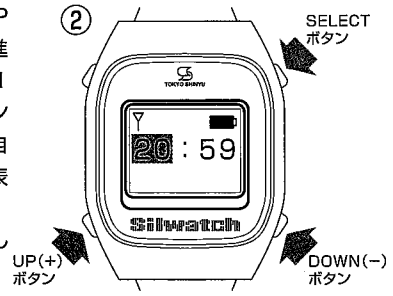
受信履歴の画面でUP(+)ボタンを押すと、時刻設定の画面に進みます。
(DOWN(−)ボタンを押すと、設定メニューの中で最後に設定する動作設定の画面に移動します。)

■時刻を合わせたい時は?

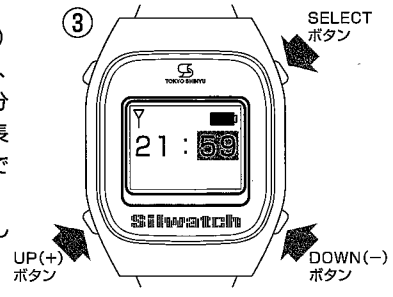
(通常画面から入る時はSELECTボタンを1秒間長押しし設定メニューに入り、UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで時刻設定の画面まで移動します。)

①SELECTボタンを押して下さい。

②「時」表示が点滅しますので、UP(+)ボタンを押すと1時間ずつ進み、DOWN(−)ボタンを押すと1時間ずつ戻ります。各々のボタンを長押しすると押している間は自動で進みます。時刻は24時間表示です。
SELECTボタンで「時」を決定して下さい。

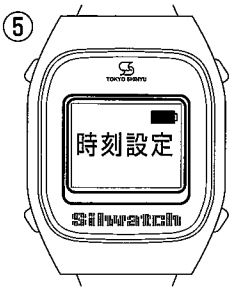


③「分」表示が点滅します。UP(+)ボタンを押すと1分ずつ進み、DOWN(−)ボタンを押すと1分ずつ戻ります。各々のボタンを長押しすると押している間は自動で進みます。
SELECTボタンで「分」を決定して下さい。



④SELECTボタンで「時刻」を決定して下さい。

⑤時刻設定の画面に戻ります。



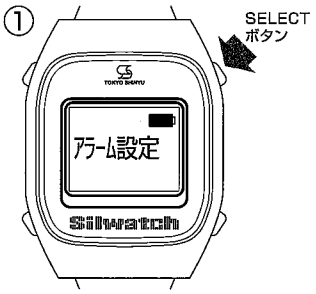
※設定中にMENUボタンを押されると設定した内容は無効になり、通常画面に戻ります。またその際に「分」設定の途中で無効になった場合は、一つ前の「時」設定の内容も反映されません。

時刻設定の画面でUP(+)ボタンを押すと、アラーム設定の画面に進みます。(DOWN(−)ボタンを押すと、受信履歴の画面に戻ります。)

■アラームをON/OFFしたいときは?

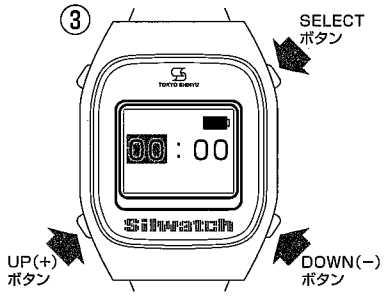
(通常画面から入る時はSELECTボタンを1秒間長押しして設定メニューに入り、UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンでアラーム設定の画面まで移動します。)

①SELECTボタンを押して下さい。

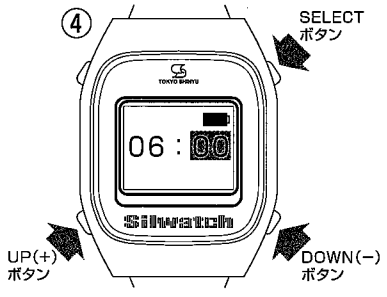


②アラーム1の画面が表示されます。
SELECTボタンを押して下さい。

③アラーム1の時刻設定の画面が表示されます。
「時」表示が点滅しますので、UP(+)ボタンを押すと1時間ずつ進み、DOWN(−)ボタンを押すと1時間ずつ戻ります。各々のボタンを長押しすると押している間は自動で進みます。時刻は24時間表示です。
SELECTボタンで「時」を決定して下さい。

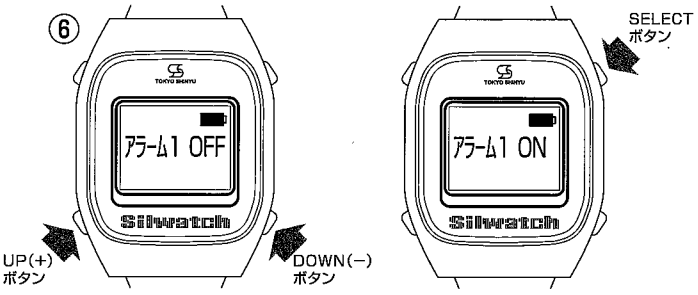


④「分」表示が点滅します。
UP(+)ボタンを押すと1分ずつ進み、DOWN(−)ボタンを押すと1分ずつ戻ります。各々のボタンを長押しすると押している間は自動で進みます。
SELECTボタンで「分」を決定して下さい。

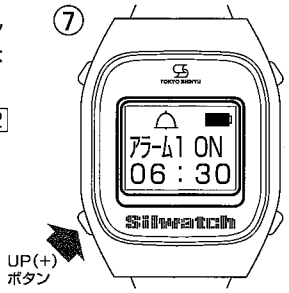


⑤SELECTボタンで「時刻」を決定して下さい。

⑥アラーム1ON/OFFの画面が表示されます。
UP(+)ボタン/DOWN(−)ボタンを押すと、ON/OFFが交互に表示されます。SELECTボタンでON(アラーム設定)/OFF(アラーム解除)を決定して下さい。



⑦アラーム1の画面に戻り設定した内容と、ONを設定した時には△が表示されます。
UP(+)ボタンを押すとアラーム2の画面が表示されます。



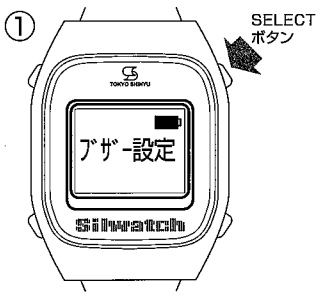
⑧アラーム2の設定を行いたい時は、SELECTボタンを押して下さい。(設定の手順はアラーム1と同じです。)

アラーム設定はアラーム1～アラーム3の3つの時刻を別々に設定できます。
アラーム1～アラーム3の画面間の移動は、
UP(+)ボタン:1件次のアラーム画面
DOWN(−)ボタン:1件前のアラーム画面
アラーム1の画面でDOWN(−)ボタン、アラーム3の画面でUP(+)ボタンを押すと、各々アラーム設定の画面に戻ります。
アラーム設定の画面でUP(+)ボタンを押すと、ブザー設定の画面に進みます。(DOWN(−)ボタンを押すと、時刻設定の画面に戻ります。)
※設定中にMENUボタンを押されると設定した内容は無効になり、通常画面に戻ります。またその際に「ON/OFF」「分」設定の途中で無効になった場合は、各々一つ前の「分」「時」設定の内容も反映されません。

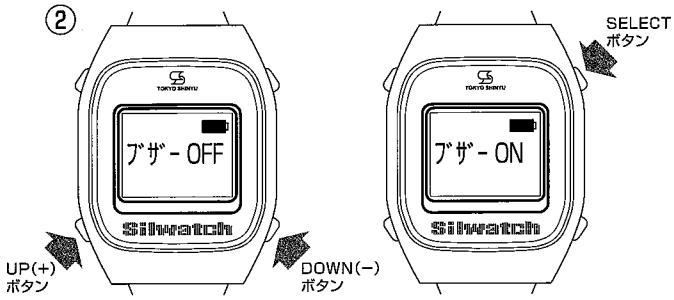
■ブザーをON/OFFしたいときは?

受信時の音(ブザー音)の設定/解除ができます。
(通常画面から入る時はSELECTボタンを1秒間長押しして設定メニューに入り、UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで[ブザー設定]の画面まで移動します。ご購入時の設定はOFFです。)

①SELECTボタンを押して下さい。



②[ブザーON/OFF]の画面が表示されます。
UP(+)ボタン/DOWN(−)ボタンを押すと、ON/OFFが交互に表示されます。SELECTボタンでON(ブザー設定)/OFF(ブザー解除)を決定して下さい。



③[ブザー設定]の画面に戻り、ONを設定した時には 🔔 が表示されます。

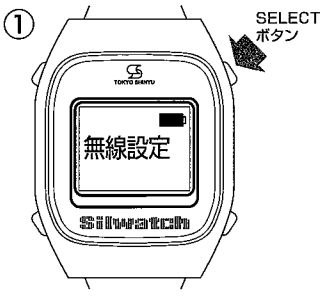
※設定中にMENUボタンを押されると設定した内容は無効になり、通常画面に戻ります。

[ブザー設定]の画面でUP(+)ボタンを押すと、[無線設定]の画面に進みます。
(DOWN(−)ボタンを押すと、[アラーム設定]の画面に戻ります。)

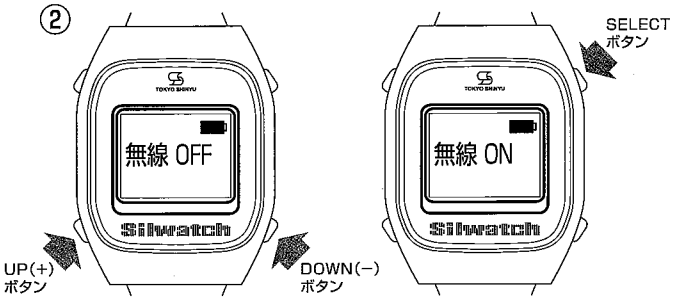
■無線をON/OFFしたいときは?

送信器からの受信を行わずに、時計だけとして使いたい時には無線設定を解除します。
(通常画面から入る時はSELECTボタンを1秒間長押しして設定メニューに入り、UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで[無線設定]の画面まで移動します。ご購入時の設定はONです。)

①SELECTボタンを押して下さい。



②[無線ON/OFF]の画面が表示されます。
UP(+)ボタン/DOWN(−)ボタンを押すと、ON/OFFが交互に表示されます。SELECTボタンでON(無線設定)/OFF(無線解除)を決定して下さい。



③[無線設定]の画面に戻り、ONを設定した時には Y が表示されます。

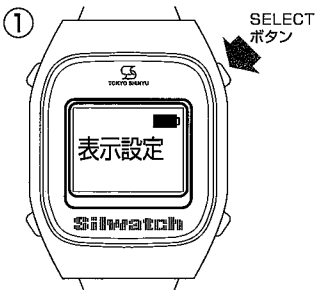
※設定中にMENUボタンを押されると設定した内容は無効になり、通常画面に戻ります。

[無線設定]の画面でUP(+)ボタンを押すと、[表示設定]の画面に進みます。
(DOWN(−)ボタンを押すと、[ブザー設定]の画面に戻ります。)

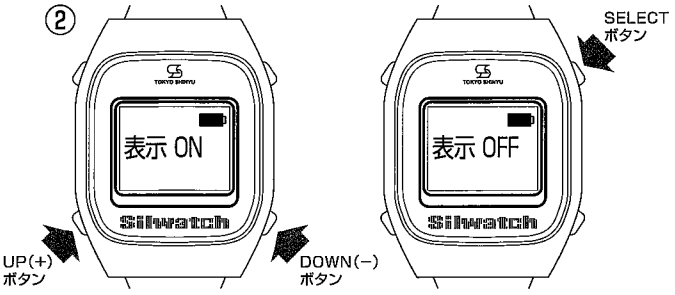
■表示をON/OFFしたいときは?

時計を始め画面表示が必要ない時には、表示設定を解除します。
(通常画面から入る時はSELECTボタンを1秒間長押しして設定メニューに入り、UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで表示設定の画面まで移動します。ご購入時の設定はONです。)

①SELECTボタンを押して下さい。

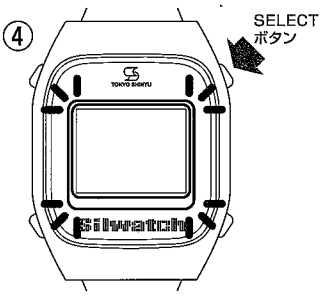


②表示ON/OFFの画面が表示されます。
UP(+)ボタン/DOWN(−)ボタンを押すと、ON/OFFが交互に表示されます。SELECTボタンでON(表示)/OFF(非表示)を決定して下さい。



③表示設定の画面に戻ります。
MENUボタンを押して下さい。

④通常画面に戻り、表示OFFを設定した時には、非表示となります。
(設定メニューから抜けた際に、動作設定がOFFの時以外は必ずバックライトが8秒間点灯します。)



⑤表示設定をONにするには、SELECTボタンを1秒間長押しして設定メニューに入り、UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで表示設定まで移動させ、表示設定をONにして下さい。

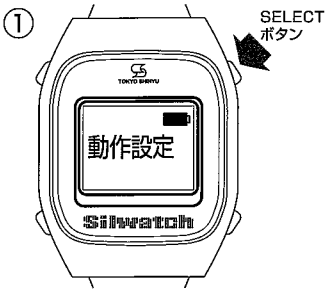
※設定中にMENUボタンを押されると設定した内容は無効になり、通常画面に戻ります。

表示設定の画面でUP(+)ボタンを押すと、動作設定の画面に進みます。
(DOWN(−)ボタンを押すと、無線設定の画面に戻ります。)

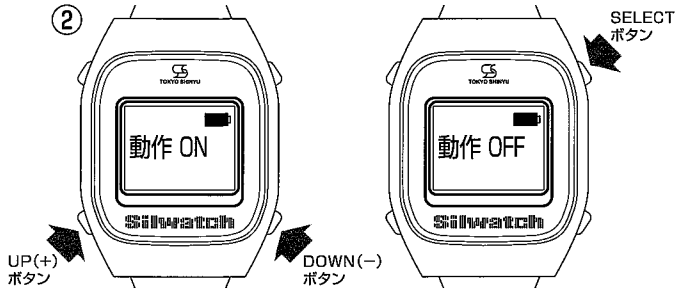
■動作をOFFしたいときは?

しばらく使用されない時には、電池消費を抑えるために動作設定を解除します。
(通常画面から入る時はSELECTボタンを1秒間長押しして設定メニューに入り、UP(+)ボタンまたはDOWN(−)ボタンで動作設定の画面まで移動します。ご購入時の設定はOFFです。)

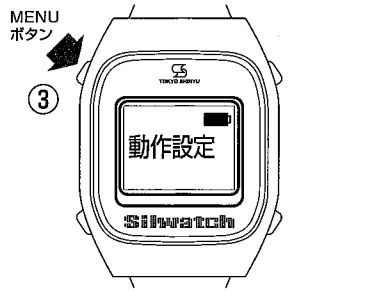
①SELECTボタンを押して下さい。



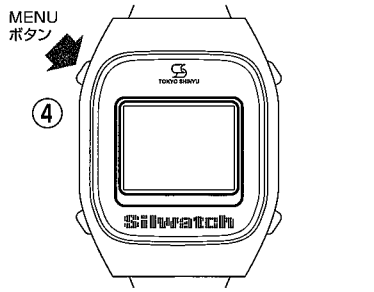
②動作ON/OFFの画面が表示されます。
UP(+)ボタン/DOWN(−)ボタンを押すと、ON/OFFが交互に表示されます。SELECTボタンでOFF(非動作)を決定して下さい。



③動作設定の画面に戻ります。
MENUボタンを押して下さい。



④通常画面に戻り、動作OFFを設定した時には、電源がOFFされます。
MENUボタンを1秒間長押しで通常画面に戻ります。
※ご購入時には、お手元に届くまでの電池消費を抑えるために動作設定をOFFにしております。



⑤通常画面に戻ると、動作OFFの設定は解除されます。
※電池マークが「空」の時は受信しませんので、すぐに充電を開始して下さい。

※設定中にMENUボタンを押されると設定した内容は無効になり、通常画面に戻ります。

動作設定の画面でUP(+)ボタンを押すと、設定メニューの中で最初の受信履歴の画面に移動します。(DOWN(−)ボタンを押すと、表示設定の画面に戻ります。)

■使用上の注意（受信器）

1. 防水機能：日常生活防水（IPX4対応、洗顔や雨など一時的にかかる水滴）
   水に浸かってしまうような環境での使用はできません。水や汗でぬれた場合は、吸湿性のよい布で早めに水分を拭き取って下さい。
   受信器の充電端子部への水滴は、充電器の端子部と同じく細心の注意を払って下さい。
2. ショック：軽スポーツ（ゴルフやキャッチボール等）による影響はありません。ただし、落としたり、強くぶつけたりしないで下さい。
3. 静電気：静電気の影響があるところに放置しないで下さい。特にテレビ画面からは強い静電気が出ていますので近づけないで下さい。
4. 磁　気：磁石付き健康用具など強い磁界を発生する器具には近づけないで下さい。
5. 温　度：受信器は常温（−10° C〜+50° C）で腕に付けた時を想定して精度が調整されていますので、極端な温度条件での使用は避けて下さい。
6. 薬　品：化学薬品やガスの中でのご使用はお避け下さい。シンナー、ベンジン等の各種溶剤、及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・トイレ用洗剤・接着剤など）が受信器やバンドに付着しますと、変色・劣化や破損の原因となることがありますのでご注意下さい。
7. かぶれやアレルギーについて：バンドは多少余裕をもたせ、通気性を良くしてお使い下さい。かぶれやすい体質の方や体調によっては皮膚がかぶれたり、体に不調をきたすことがあります。万一、肌などに異常を生じた場合は、ただちに使用を中止し、医師にご相談下さい。

■その他のご注意

転倒時や他人との接触などにおいて、受信器の装着が原因で思わぬケガを負う場合がありますのでご注意下さい。特に乳幼児と接する場合は、ケガやアレルギーに十分ご注意下さい。

⚠送信器と充電器に接続するACアダプターは、入力端子側への差し込みと電源コンセントへの差し込みはゆるみの無いようにしっかりと差し込んで下さい。差し込みが不十分だと、ショートして破裂・発熱・発光などの恐れがありますのでご注意下さい。万一、煙が出ている、変な匂いがするなどの異常がある場合は、ACアダプターをコンセントから抜き取り、煙が出なくなるのを確認してから、当社または販売店へ調査・修理をご依頼下さい。

⚠旅行など長時間当製品をご使用にならない場合は、安全のため送信器と充電器のACアダプターをコンセントから抜き取って下さい。また、送信器を電池で使用しない場合は、電池をはずして下さい。長期間そのまま放置しますと、漏液などで故障の原因になることがあります。

⚠送信器は、防雨・防滴構造ではありませんので、屋外や風呂場など水のかかる場所には取り付けないで下さい。また、ドアや引き戸などの振動が発生する場所への取り付けはやめて下さい。送信器の落下などにより、ケガをしたり、製品が故障する原因になります。充電器も同様、防雨・防滴構造ではありません。

⚠送信器・充電器・受信器を長時間車中など高温になる場所に放置しないで下さい。火災・感電の原因となります。また塩害地域での屋外使用や粉塵の多い場所でのご使用はなるべく避けて下さい。長期間の使用に耐えられないことがあります。

・送信器・受信器をパソコン・プリンター・ワープロなどのOA機器やテレビ・電子レンジ・冷蔵庫などの家庭用電化製品の近くで使用した場合、または当製品の送信器用ACアダプターと上記機器とAC100Vコンセントを共用した場合（市販のテーブルタックや延長コードのたこ足配線によって共用した場合も含みます）電波の到達距離が短くなる、あるいは誤動作の原因となる場合があります。

・今まで正常に受信（動作）していたのが、急に受信（動作）しなくなったり、時間が経過するとふたたび正常になる場合は、他の電波（ノイズ）の妨害を受けていることが考えられますので、この様な妨害を受けない場所に設置して下さい。また、これは受信器の電池寿命が来ていることも考えられますので、早めに充電するようにして下さい。

⚠配線コードは、首や手足にからみつかぬように、しっかり固定して下さい。思わぬケガなどを負う場合があります。特に、赤ちゃんセンサー用のマイクコードは、短めにしっかり固定して下さい。首や手足にからみついたり、飲み込む恐れもありますので十分にご注意下さい。

⚠送信器・充電器・受信器をご自分で分解されたり、内部へ手を触れないで下さい。ショートしたり、感電する危険性があります。

⚠注意

当製品は情報伝達システムであり、犯罪や火災などを未然に防ぐ防止器ではありません。万一、当製品を使用中に、空き巣・強盗・損害事故・災害事故・人身事故などが発生しましても、当社では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

■電波の到達距離

電波の到達距離は電波の進行を妨害する鉄筋・コンクリート・断熱材・防火ガラスなどの使用状況で変わってきます。前記の材料を多用した家屋内では、極端に短くなる場合があります。

■日常のお手入れ（受信器）

・ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。汚れたままにしておくと袖口を汚したり、かぶれの原因になることがありますので、常に清潔にしてご使用下さい。

・受信器をはずした時はやわらかい布等で汗や水分をふき取るだけで汚れが取れ、ケース・バンドの寿命が違ってきます。

・ウレタンバンド等軟質のプラスチック性バンドは、化学製品ですので溶剤によって変質することがあります。また、通常数年のご使用で材質が硬化してきますので、その際は新しいバンドに交換して下さい。

■故障かな？と思ったら

おかしいなと思ったらまず受信器（腕時計）の電池残量を確認し、早めに充電するようにして下さい。それでも直らない場合は、各送信器の電源（ACアダプター）がしっかり入っているか、配線や接続がはずれていないかお調べ下さい。また、送信器を電池使用の場合、寿命が切れていないか、しっかりと差し込まれているかどうかご確認下さい。なお、ご不明の点は、お気軽にお問い合わせ下さい。

⚠注意と警告を示します。

仕　様

仕　様	腕時計型受信器	充電器	送信器	中継器
使用電波	426MHz帯	−	426MHz帯	426MHz帯
送信出力	−	−	特定小電力1mW	特定小電力1mW
通信距離	170m（見通し）	−	−	300m（見通し）
使用電源	リチウムイオン電池3.7V	AC100V-DC5Vアダプタ	AC100V-DC5Vアダプタまたは単4電池（2本）	
定格電流	150mA MAX	70mA MAX	60mA MAX	60mA MAX
外形寸法（mm）	49.2×37.6×16.03	84×46×31	65×62×23（アンテナ、突起部を除く）	
重　量（g）	約45g	約60g	約80g	約80g
動作温度	−10度〜+50度	−10度〜+50度	−10度〜+50度	−10度〜+50度
防水性能	日常生活防水	−	−	−
付属品	リチウムイオン電池3.7V（内蔵）	AC100V-DC5Vアダプタ	AC100V-DC5Vアダプタ	AC100V-DC5Vアダプタ
電池寿命	5日（*1）	−	2.5ヵ月（*2）（電源スイッチ常時ON状態）	1年（*2）（電源スイッチ常時ON状態）

（中継器を使用する毎に、300m（見通し）通信距離が伸びます。）　*1.受信器の電池寿命は通常使用（1日5〜6回使用、時刻表示あり）の場合です。　*2.送信器・中継器の単4電池2本は別売りです。

・本製品は電波通信システムですので、周辺の電波状況によりまれに動作不良になることがあります。

・本仕様は改良のため予告なしに変更する場合があります。

企画・設計開発：日本　製造：中国

送信器と中継器は、電波法に基づく特定小電力無線局の技術基準適合証明を取得していますので、無線局の免許申請は不要です。したがって次のことを厳守して下さい。

●製品に付いているラベルは、技術基準適合証明の印です。絶対にはがさないで下さい。

●ラベルの付いている製品を分解したり、改造して使用することはできません。

●不法に改造して使用すると、法律により罰せられます。

製造販売元

株式会社 東京信友

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-14-5 新宿KMビル

FAX 03-3358-6330

TEL 03-3358-8000

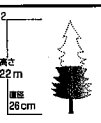
http://www.shinyu.co.jp/　　e-mail : info@shinyu.co.jp

この印刷物は、株式会社東京信友が印刷プロセスで使用する0.65kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、CO2排出量を5.95kg削減しました。

MCP 2003 マイナスカーボン・プリンティング・システムズ

当CO2削減認証は株式会社日本スマートエナジー社がこの印刷システムを審査・確認して与えられたものです。

MCPによる印刷を通じ、インドネシア・バリ州の森林再生事業（国定公園内の植樹3,000本）に参加しています。



0.65kg のCO2削減量とは

樹齢50年（高さ22m・直径26cm）の杉の木約0.42本分が1年間に吸収するCO2量に匹敵します。

（出典：林業白書）